

釧路文学館だより

10月号

2026年10月1日発行 第89号

企画展「旅する文学～鉄道×地図×文学～」展

2026年 8月1日(土) ～ 10月25日(日)

釧路の街に、鉄道が通って125年。釧路駅は、出会いと別れの記憶を刻みながら歩んできました。本展では路線図を辿りながら、各停車場の文学を紹介していきます。

10月27日(火)～10月30日(金)は展示入替と資料整理日のため休館となります。

次回の企画展予告

企画展「土屋祝郎と釧路に息づく言葉たち」展

2026年 10月31日(土) ～ 2027年 1月24日(日)

土屋祝郎氏が亡くなってから30年。土屋氏が手掛けた釧路叢書第十六巻『釧路の語源』によせて、本展ではアイヌ語をはじめ、釧路で使われてきた言葉と、土屋氏の活躍についてご紹介します。

10月のイベント予定

講演会「教えて、鉄っちゃん！」

10月16日(金) 18:00～19:00

講師：星匠氏(釧路新聞社代表取締役社長)

【場所】7階多目的ホール 【定員】80名 【申し込み】必要(電話・窓口・申し込みフォーム)

鉄道ファンとしても名高い、釧路新聞社の社長・星匠さんに今年で運行終了となる、2代目・くしろ湿原ノロッコ号の話題やSL冬の湿原号など、釧路ローカルの鉄道情報をお話いただきます。

申し込みフォーム



マンスリー朗読会「声でめぐる、三つの時刻表」

～『深夜特急』『阿房列車』『阪急電車』を旅する朗読会～

10月18日(日) 13:00～14:00

朗読：ジスイズ朗読会

【場所】6階釧路文学館 【定員】30名 【申込】不要

ジスイズ朗読会の皆さんが、鉄道に関連した朗読を披露します。

Booo